

CL-16

LINEAR FADER CONTROL SURFACE FOR 8-SERIES MIXER-RECORDERS



CL-16 は、8-Series デジタルミキサー・レコーダー(SCORPIO, 888, 833) 用のコントロール・サーフェースです。8-Series の DSP ミキシングがフィジカル・コントローラにリアルタイムに反映されるので、アナログミキサーの操作性を提供します。同時に、デジタルミキサーの柔軟性も兼ね備えた CL-16 は、フィールドコーディングに求められるさまざまな要望にも応えます。

16本のスライダ・フェーダーは、1~16チャンネルの Input・フェーダー固定です。レイヤー切替やモーター駆動が無いため、運用時に誤操作を誘発することのない完全なプロフェッショナル仕様です。

フェーダー直上のノブは、無限に回転するエンコーダーではなく、約 300° の回転角を持つインプット・ゲイン用のポテンショメーターです。ノブの仰角でゲイン量を目視できるほか、回転させるとゲイン値が dB でディスプレイに表示されます。

各チャンネルに2つある Upper / Middle のノブはマルチファンクション・エンコーダで、Pan モードや Arm モード、FAT チャンネルモードにより柔軟な操作性を提供します。任意のチャンネルでトグル操作 (SEL) すると FAT チャンネルモードに入り、HPF, Delay, 3-Band EQ などすべてのパラメータが、横2列のマルチファンクション・エンコーダで操作できるようになります。



可倒式ディスプレイ



P&G FADER



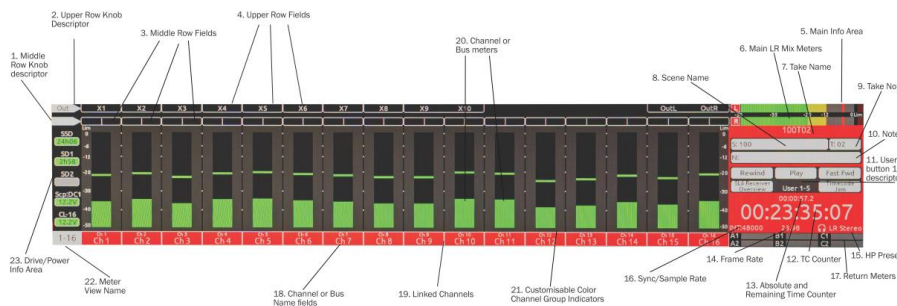
フェーダー部品には、Penny&Giles 製の非モーター駆動、高品質スライダフェーダーが採用されました。同社は 1956 年に設立され、長年に渡り信頼性の高いパーツを供給してきました。Sound Devices の CL-12 Alaia にも P&G フェーダーが採用されており、その信頼性は実証済みです。CL-16 設計時に他社の部品も検討しましたが、良好な操作フィーリングの P&G フェーダーが再び採用されました。

寸法・設置面積



ユニットの設置面積は 413 x 330 mm で、標準の 1RU ラックのスライドシェルフに適合します。LCD の幅は 435 mm で、LCD を折りたたむと垂直サイズは 2RU に収まります。

- ・ 画面を上げた時：8.0 x 43.5 x 32.9 cm
- ・ 画面を下げた時：14.5 x 43.5 x 35.9 cm
- ・ 重量：4.71 kg



マルチカラーで状態を一目で把握

日光下でも見やすい大型 LCD 画面には、レベルメーター、タイムコード、テイクナンバー、シーンネーム、システム電圧などの情報が表示され、バックグラウンドカラーでトランスポート状態も把握できます。ノブと一体化したリング LED は、Trim ならシグナルインジケータ（緑/赤）、EQ なら Low（橙）、High（緑）バンドごとに色で視覚的にユーザーに情報を提供します。LCD、ボタン、リング LED は、運用環境に合わせて好みの輝度に調整できます。



背面コネクタ・パネル

CL-16 を運用するためには XLR4pin に 10-18VDC（最低消費電力：7W）が必要です。8-Series と通信するための USB-B コネクターは内蔵 USB ハブの入力を兼ねています。外部ペリフェラル用の USB サービスポートは、市販 USB キーボードや夜間にサーフェスを照らす LED 照明に利用できるほか、今後増えてくる USB-C 機器にも対応しています。カスタム配線用の Remote コネクターは、8 系統の GPIO を提供します。

tt 日本テックトラスト株式会社

URL: www.tech-trust.co.jp
 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1
 セルリアンタワー15 階